



2019~2020 年度
大船渡西ロータリークラブ会報

七福人



RI 会長テーマ

会長 鈴木 信男

副会長 古内 一二

幹事 三浦 和士

=会長指針=

未来につなげよう

・・・ 例会記録 ・・・

1月第5週例会 2020年 1月30日(木)

ソング : 奉仕の理想 ボックス : 31,000円 (報告者 佐藤 良会員)

本日出席率 : 67.31% 前回修正後 64.71% (メークアップ 0名) (報告者 新沼達央会員)

★ 会長の時間 : 鈴木信男会長



会長の時間を務めさせていただきます。

大船渡ロータリー会員の東海新報社長鈴木英彦さんがお亡くなりになったそうです。
ご冥福をお祈りいたします。

マイロータリーから

新しい「大規模プログラム補助金」が導入されたということ。2020.10月に最初の
補助金が授与される財団から毎年1口200万ドル授与

北里柴三郎からの教訓:「研究だけをやっていたのではだめだ それをどうやって世の中に役立てるかを考え
よ」我々ロータリアンも同じである

各企業ではもうすぐ今年の決算時期となります。

社長さんたちは決算日までに確認しておく事項をチェックしてください。

今日は伊藤言会員の卓話があるのでこの辺で会長の時間を終わります。



浜田会員へ 新年会bingoゲームで獲得したお米10Kを贈呈

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

1 ガバナー事務所より 地区大会開催の案内が届いています。

会長・幹事会・晚餐会

4月18日(土) 開会15時 於 Hメトロポリタン仙台

本会議 19日(日) 開会12時~15時35分 於 仙台サンプラザ

懇親会 16時40分~18時10分 於 江陽グランドホテル

登録料 8,000円 締切り 2月25日

2 ガバナーエレクト事務所より

次年度 RLI 委員会委員に次年度ガバナー補佐への就任依頼が届いています。

3 大船渡東高校より卒業式の案内が届いています。

日時 3月1日（日）来賓入場 9：45 場所 学校 体育館 締切り 2月12日

4 大船渡市防犯協会連合会より 「防犯ミニ作文コンクール」入賞作品集が届いています。

5 第2520地区ローターアクト地区代表より 第44回地区年次大会仮登録の案内が届いています。

日時 4月25日（土）12：30 受付開始 場所 釜石情報交流センター 締切り 2月20日

◆◆◆ 委員会報告 ◆◆◆

★ 紀室綾子親睦委員長



先週の新年家族会へのご協力ありがとうございました。

オークションを仕切って下さいました金会員、その景品を提供頂きました皆様。また、聖羅ちゃんを初めご参加くださいました令夫人の皆様へ御礼申し上げます。よろしくお伝えください。

◆◆◆ 本日のプログラム ◆◆◆

フリーアワー : 伊藤言会員卓話



今日までの歩み

1973年10月18日誕生(郷ひろみと同じ)

東北福祉大学・社会福祉学部卒→東京学参㈱→大船渡日産㈱

2007年ジブラルタ生命保険(株)入社 2012年故橋本秀則衆議院議員の秘書兼務

2019年 大船渡西ロータリークラブ入会

・甲子小学校編 魂の開花

「逃避行」

小学校2年生の時に釜石市へ転校しました。そこでいきなり4月に「逃避行」いわゆる「家出」です。母が銀行へ行っているすきに母の車から脱出。初めての家出スタートです。

「まるみつデパート」から大きな道路をひたすらテクテク歩き、気がつくと松倉の甲子小学校付近その後帰宅。約6時間の逃避行警察・釜石広報で市内放送、大船渡から親戚が駆けつける、担任の先生・学校関係者を巻き込んでの大搜索だったらしい。ちなみに理由は「ガンダムのプラモデル」を買ってもらえなかったから。まさに我儘一直線

「火遊び」 先輩がご想像する火遊びではなくまじの「火遊び」

幼いころから火遊びが大好き。しかも、山の中でですからたちが悪い。

近所の方が煙を発見⇒通報⇒現場駆けつけ⇒おしゃり⇒しばらくしてまた火遊び。

遂には、当時の甲子小学校700名ほどの全校集会で謝罪。全校生徒から、罵声・ののしり。やっと火遊びから卒業した4年生。

「不登校(登校拒否)」 恐怖のいじめです。学校へ行けませんでした。

社会見学で行った毛越寺のこと。

ランチタイム。心おどる手作りサンドイッチ そのサンドイッチにとまる「ハエ」「逃げないハエ」・・・

気づかず食べる言少年・・・ 感触に驚き口を開ける、われ関せずと飛んでいく「ハエ」

みんなの注目を集める言少年と食べかけのサンドイッチ・・・あだ名「ハエ食い」の誕生・・・

帰路のバスの中では「ハエ食い」一色。翌日からもハエ食いまつり ハエ食いの連呼

その後3か月は学校に行けませんでした。 小学校5年生の秋でした。

・甲子中学校編

「告白」周りから煽られ、おだてられやすい性格に成長

「言、〇〇がお前のこと好きらしいぞ」「放課後〇〇が教室で待っているから告白してみろ」等々

結果はご想像の通り「え？私あんたの事好きでも何でもないけど」散々です。中学1年の夏でした。

「1番」

これはそのまま「1番」です。成績が一番ずば抜けて「下からの1番」です。学年120人中120番ぶっちぎりです。当時の「白ゆりテスト」ご存知でしょうか？60点満点合計300点のテストです。

そのテストで5科目合計20点の記録をたたき出しました。先生曰く、歴代の教え子でダントツだそうです。

中学3年生の夏までこんな調子です。高校受験など考えていたのか、言少年に聞いてみたいです。

「家庭訪問」彼に奇跡が・・

担任の鎌田先生連日・連夜の「家庭訪問」晩御飯も食べていきます、毎晩です、いやになります。

その熱意としつこさに、遅まきながら学習塾へ。学習塾の先生にも「ここまですごいのは初めて見た」の高評価を頂く。それからは、覚えた分点数が上がるしかないので、まあよく吸い込み、吸収したようです。

受験直前、300万点中180点を記録、とりあえずやっと平均点。無事に高校合格。

・高校時代

「勉強大好き」

高校受験の勢いそのまま「なんか勉強面白い」と感じてきました。入学直後の学力テストで、200名中なんと「学年2番」になっていました。当時の釜石北高校は、卒業生の7割が就職、3割が進学のいわゆる普通高校でした。テスト結果は、職員室前の廊下に貼り出され、トップから2人目の自分の名前を見て、

「えあ一何でここに」と自分でもビックリしたのを覚えています。

「勘違い野郎」

同じ中学出身の友達からは「言、こんなに勉強できたっけか？」と何度もからかわれ、中学時代の先生からは、下からの上昇率は前代未聞の生徒と驚かれました。

言少年は覚醒し、勉強と部活の卓球に打ち込みます。「勉強と部活に集中したい。」と、当時おつきあいしていた彼女を振ります。おバカまっしぐら、とんだ勘違い野郎です。さらに覚醒は加速し、夏休み明け学力テストから卒業まで1番・首席を維持。でも、彼女だった子は、世間話すらしてくれず、完璧に嫌われてしまいました。

「お月様」こうしているうちに進路決定の時期。

バカと煙は高いところへ。大馬鹿はさらに高みを目指します。「宇宙に行く・宇宙飛行士になる・日本人初お月様に行く」と・・。世間知らずの言青年は「宇宙飛行士」になりたいがため進路は理系を選択し、複数校受験するも、結果は全滅。

今でも宇宙飛行士への未練はあります。どーしたらなれるのかどなたか教えてください。

・河合塾文理予備校時代

仙台の錦町の住人となります。周辺地域状況は、予備校まで徒歩5分。養老の滝へ徒歩3分。国分町まで徒歩10分。なかなかの誘惑ど真ん中の下宿です。印象かつ刺激を受けたのは、言青年の部屋の窓からハッキリ見える、大人の男女が好んで使用するホテルの玄関。「受験生の環境に特化した専用の落ち着いたパンションです。」当時の宣伝文句は嘘だとわかりました。

浪人時代は思っていたより明るく。今でも付き合いのある友人もおり、楽しく過ごしていたと記憶しています。5月の連休明けまでは、起床6時・9時予備校へ登校・夕方5時帰宅・学習就寝と規則正しく生活していました。

ただ、言青年です。おとなしい浪人時代ではありませんでした。「初めての経験」をします。

初めてのお酒・二日酔い 初めてのパチンコ

初めてのアルバイト(ゲームセンター・居酒屋⇒先生と遭遇⇒お叱り) 初めてのチュウ 初めての朝帰り
初めての両親と予備校先生のお叱り進路指導(延べ4回)・・ 初めて尽くしの予備校時代でした。

同年秋進路決定の際、理系から私立文系へと変更、合格制度を高めるため猛勉強。初めての「ペンだこ」そのかいあって東北福祉大学へ入学。

さて、名残惜しい所ではございますが、お時間の都合もございますので、大学時代からのお話はまたの機会とさせて頂きます。